

『第10回医学科同窓会主催学生向け講演会』の報告

医学科同窓会副会長 琉大 医学教育企画室 准教授 屋 良 さとみ (5期生)



徳田安春氏

日 時：平成26年6月11日（水）19時～
 場 所：琉球大学医学部臨床講義棟2階 大講義室
 演 題：『総合診療はこんなにおもしろい』
 講 師：徳田安春氏（2期生）
 元筑波大学大学院人間総合研究科医学医療系教授
 JCHO研修センター長

講師 略歴

沖縄県南城市出身。知念高校、琉球大学医学科卒業（2期生）、沖縄県立中部病院総合内科、聖路加国際病院を経て、2009年より筑波大学大学院人間総合研究科医学医療系教授・水戸地域医療教育センター水戸協同病院総合診療科。2014年4月より独立行政法人地域医療推進機構（JCHO）研修センター長へ就任。JCHOでは国家的プロジェクトとして地域医療を担う総合診療専門医を養成する。

平成26年6月11日に「平成26年度 琉球大学医学科同窓会学生向け講演会」が開催されました。

今回の講師には、琉球大学医学部医学科二期生であり、現在、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO：ジェイコー：Japan Community Health care Orgnization）本部研修センター（千葉県船橋市）のセンター長である“徳田安春先生”がご講演に来沖して下さいました。

開始時刻に会場に入った私は大変驚きました。臨床講義棟二階の大講義室が既に満席となっていたのです。現在の日本の“総合内科”領域で、オピニオンリーダーでいらっしゃる徳田先生だけあって、学生からの人気は予想はしていましたが、開始時刻の満席状態は期待以上のものでありました。

徳田先生は、沖縄県南城市出身。知念高校、琉球大学医学部卒業、沖縄県立中部病院総合内科、ハーバード大学公衆衛生大学院、聖路加国際病院等を経て、H21年より筑波大学大学院人間総合研究科医学医療系教授・水戸地域医療教育センター水戸協同病院総合診療科ご就任後、H26年4月よりJCHO研修センター長へご就任されました。[認定資格：日本内科学会認定総合内科専門医・米国内科学会フェロー（FACP）・公衆衛生修士号（MPH）]

JCHOでは国家的プロジェクトとして地域医療を担う総合診療専門医を養成する重要任務を果たしておられます。

また「闘魂祭」として土日祝日を利用し、総合内科の全国の数人の先生方と全国各地を周られ、医学生達のために、症例検討会も行っておられます。

ご講演は、先生が「総合内科」に興味を持ち、その方向に進んでいった経緯や重要性、影響を受けた尊敬できる先生方、現在も交流を持ち一緒に活動しておられる先生方のお話、興味深い実際の症例提示を数例交え、会場の学生さんに答えてもらいながら、双方向性に進行していきました。知識量の増えている高学年の学生さん達を中心となって返答しておりました。

